

※情報 I における「情報のデジタル化」の取り扱い#

#

情報 I ※範囲は【コミュニケーションと情報デザイン】#

#

ア 次のような知識及び技能を身につけること#

(ア) メディアの特性とコミュニケーション手段の特徴について、その変遷も踏まえて科学的に理解すること#

#

(略) 情報のデジタル化に関して標本化、量子化、符号化、二進法による表現などを理解するようにするとともに、標本化の精度や量子化のレベルによって、ファイルサイズや音質、画質の変化が生じることを科学的に理解するようにする (略) #

#

(イ) メディアとコミュニケーション手段の関係を科学的に捉え、それらを目的や状況に応じて適切に選択すること#

#

(略) 数値や文字、静止画や動画、音声や音楽などの情報について、アナログ情報をデジタル化する一連の手続（標本化、量子化、符号化）を行い、(略) #

数値や文字については、文書を作成して保存する際に、文字数や全角・半角の違い、改行やスペースの入力によって、ファイルサイズが変化すること、(略) #

#

#

～浅見なら～#

ファイルサイズに関しては「文字の表現」などで触れて行きたい。#

#

5進法・49進法について行い、文字コードにふれながら半角・全角を取り上げる。#

現在授業でやっているのは#

#

^de # ←この2つの違いって何？#

^あ # ←英語と日本語？ うんうんそうだね。大きさが違う？ それだ！！#

#

などといって、#

4e|wh 文字で「def」なら、6e|wh のテキストファイルに。#

5e|wh 文字で「あいう」なら、何バイトになる・・・？ そう 9e|wh だ！！#

#

なんて話をしています。#